

# 「道民森づくりネットワークの集い 2011」に参加して

企業支援部 技術支援グループ 小山内裕司

平成 23 年度の「道民森づくりネットワークの集い 2011」が、10 月 22 日（土）、道庁赤レンガ前庭などで開催されました（主催：北海道）。

今年は、開会前から小雨が混じるあいにくの天候となり、来場者数はおよそ 1,700 名、昨年より 2 割ほど減少しました。それでも時折のぞく晴れ間には、修学旅行の学生や一般観光客なども含め、出展している各ブースを訪れて体験コーナーなどを楽しむ姿が見られました。



会場テント村の様子

林産試験場は、樹種による重さの違いを体験する「木のダンベル」、樹種と長さの違いで音が変わることを体験できる「木琴」、現在普及を進めている木製ガードレール「ビスタガード」の紹介などの展示を行いました。また、いろいろな大きさの木片を用意し、林産試験場オリジナルの各種スタンプを押せる無料の記念品持ち帰りコーナーも設け、約 150 名の方々に立ち寄っていただきました。



木のダンベルで重さの違いを体験



木琴体験をする親子



木片にスタンプを押して記念品に

そのほか、赤レンガ内では森づくりに関する写真展も行われ、全道の腕自慢から多数の力作が出品されていました。



写真展の様子

参加者が思い思いに楽しんだ一日でした。来年も是非、赤レンガ前でお会いしたいものです。